



新機能および変更された機能に関する情報

この章の内容は、次のとおりです。

- [新機能および変更された機能に関する情報, 1 ページ](#)

新機能および変更された機能に関する情報

次の表では、このコンフィギュレーションガイドでの重要な変更点の概要を示します。この表は、このマニュアルのすべての変更点、または特定のリリースのすべての新機能をまとめたリストではありません。

表 1: 新機能

機能	説明	リリース	参照先
DHCP スヌーピング	ユーザ定義データの挿入および削除のための Option 82 のイネーブル化またはディセーブル化のサポートが追加されました。	6.0(2)A8(1)	Option 82 ユーザ定義データの挿入および削除のイネーブル化またはディセーブル化
ユニキャスト RPF の設定	Cisco NX-OS デバイス上で出力トラフィックのレート制限を設定する手順について説明します。	6.0(2)A7(1)	ユニキャスト RPF の概要

機能	説明	リリース	参照先
MAC ACL	MAC ACL は、パケットのレイヤ2ヘッダーを使用してトラフィックをフィルタリングする ACL です。バーチャライゼーションのサポートなど、MAC ACL の基本的な機能の多くは IP ACL と共通です。Cisco NX-OS Release 6.0(2)A4(1)では、Cisco Nexus 3500 シリーズ スイッチで MAC ACL のサポートが導入されています。	6.0(2)A4(1)	MAC ACL の概要
スタティック NAT	この章は削除されてダイナミック NAT 機能と統合されました。		『Cisco Nexus 3548 Switch NX-OS Interfaces Configuration Guide, Release 6.0(2)A1(1)』